

# 東京芸術劇場 東京のはら表現部

## 第3期（2021年度）の活動

4月から11月までは前年度に引き続きオンラインでワークショップを行いました。新型コロナウイルスの感染拡大が少し落ち着いた12月より3回、対面でワークショップを実施しました。



オンラインワークショップ



12月に再開された対面ワークショップ

また、10月より、劇場に来ることが難しい人たちにも「のはら」を届けていこうと、都内の社会福祉施設などでのアウトリーチ・ワークショップを開始しました。障害者支援施設や中高校生の放課後等デイサービスセンターにファシリテータが出向いて、1時間から1時間半程度、施設利用者の皆さんと一緒に身体表現を楽しみます。こうした活動を通じてファシリテータの実践の場を広げ、人材育成にもつなげていきます。



社会福祉施設でのアウトリーチ・ワークショップ

### オープンのはら Season3

10回のワークショップを経て、2022年3月26日に、1年間の活動を振り返る「オープンのはら Season3」をオンラインで開催しました。メンバーやご家族のほか外部の方々にも参加いただいて、今年度創作した作品「Distance 2021」の発表や、都内福祉施設で実施したアウトリーチの報告を行いました。



作品の創作



「オープンのはら Season3」